Press Release

ABLE & PARTNERS GROUP NEWS

AP18038HD012

スノーボード・長谷川帝勝選手 エイブル文化振興財団の『Platinum』に選出

～2026年度スポーツ助成対象者を決定～

2026年10月6日
株式会社エイブルホールディングス

株式会社エイブルホールディングス(本社:東京都港区、代表取締役社長:平田 竜史)が拠出し設立した『公益財団法人エイブル文化振興財団』(所在地:東京都港区、代表理事:佐藤 茂、以下「当財団」)は、2026年度のスポーツ助成対象者を決定しました。今回、対象者の中からスノーボード・スロープスタイル/ビッグエアの長谷川 帝勝(はせがわ たいが)選手を、最も評価が高い『Platinum(プラチナム)』に選出しています。

■『Able Foundation Medal Materials』とは

「資質(Material)」と「メダルの素材」という二つの意味を込めた、当財団のスポーツ助成対象者の呼称です。
国際大会でのメダル獲得が期待されるアスリートを称えています。

■『Platinum』とは

その中でも特に優れた実績と将来性が認められた選手に贈られる称号です。

【長谷川 帝勝選手について】

- 生年月日:2005年10月23日
- 所属:TOKIOインカラミ スノーボード部
- 種目:スノーボード・スロープスタイル/ビッグエア



世界を舞台に活躍する長谷川選手は、先のミラノ・コルティナ冬季オリンピックで銀メダルを獲得するなど、これまで国際大会で数々の成績を収め、さらなる飛躍が期待されています。今回の選考では、競技成績のみならず人物面でも高い評価を受け、『Platinum』の称号を授与されました。

【選考委員コメント】

「長谷川選手は、技術力の高さや実績に加えて競技に取り組む姿勢や人間性の面でも際立っていました。これからも世界の舞台で活躍する選手として、今後の飛躍を大いに期待しています。」

【長谷川選手コメント】

「アスリートとしての覚悟と責任を持ち活動していきます。今後どんな状況でも諦めることなくベストを尽くし勝ち続けられる選手になるため、この助成金をより有効的に活用し、日々支えてくれる人達に感謝して努力し続けていきたいと思います。」

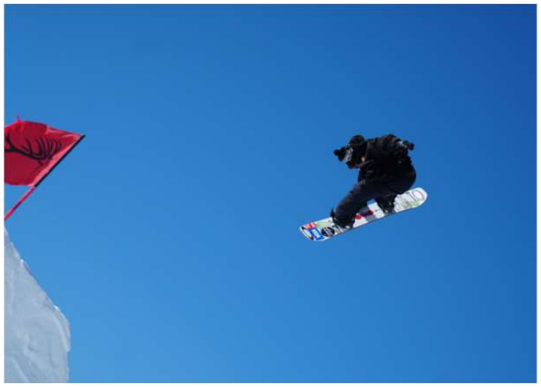
Press Release

ABLE & PARTNERS GROUP NEWS

AP18038HD012

【長谷川選手の練習風景】







【他のスポーツ助成対象者（2026年度）】

長谷川選手を含む計4名が『Able Foundation Medal Materials』として選出されています。

※ 助成期間：2026年10月1日～2027年9月30日（1年間）

岩佐 綾香　選手
（いわさ あやか）

テニスシングルス
2012年6月30日生まれ

桜田倶楽部 所属



渡邉 聖太　選手
（わたなべ せいた）

テニスダブルス
2000年12月25日生まれ

ネッツトヨタ神戸株式会社 所属



篠原 琉佑　選手
（しのはら りゅうすけ）

スノーボードアルペン
2001年6月19日生まれ

北海道東川町 所属



＜エイブル文化振興財団とは＞

将来、グローバルに活躍する夢を持ち、日本や世界のためにチャレンジしようとする若者を応援したいという理念のもと、2020年8月に設立されました。その後、延べ239名の学生の奨学生を採用し、2024年度からはスポーツアスリートに対する助成事業も開始しました。
エイブルおよびエイブルグループは、これからも「夢を持ち、頑張っている人」を応援し続け、安心・快適で豊かな『くらし』を世の中に提供することで、社会の発展に貢献してまいります。

エイブル文化振興財団ホームページURL：　https://www.ablefoundation.or.jp/

【メディアからのお問合せ先】
株式会社エイブルホールディングス　広報室
TEL：03-5770-2618　FAX：03-5414-0675　MAIL：pr@able.co.jp